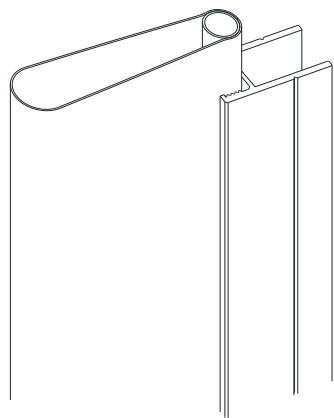


『割れない』 不燃認定シート製防煙垂壁 《パネルタイプ》

S O S - P B 施工要領書

(シャット・オフ・スモーク - パネルタイプ)



端部緩衝材：バルーンタイプ

【 端部緩衝材仕様 】

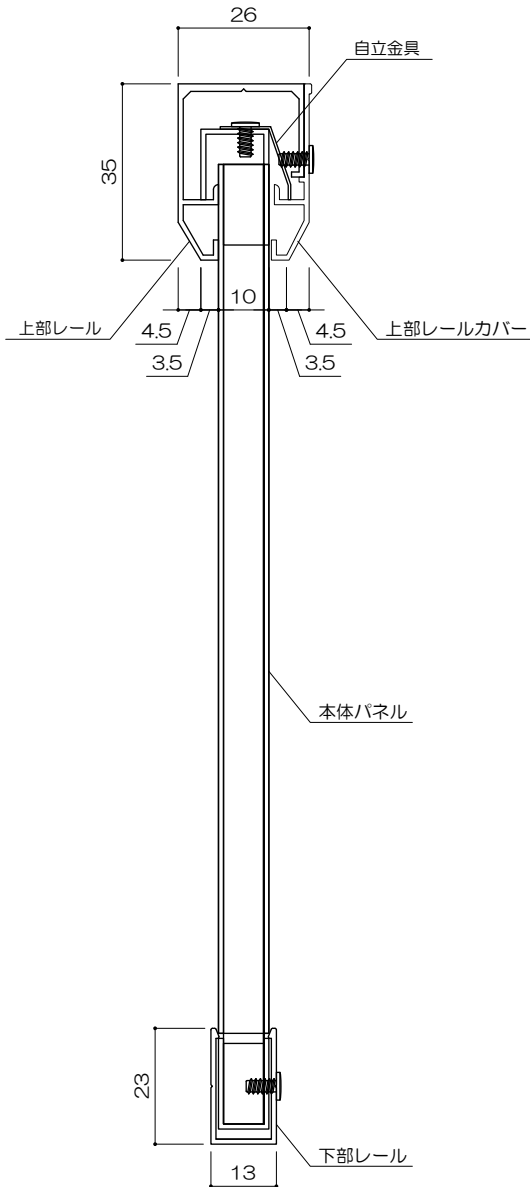
防煙垂壁
bouen-tarekabe.net



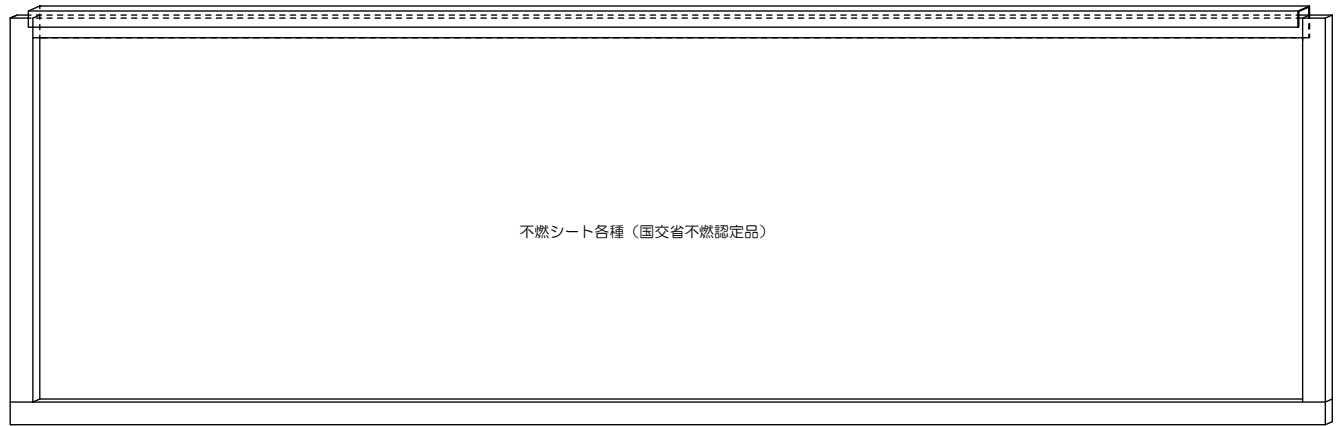
株式会社 タナテック

Ver. 1

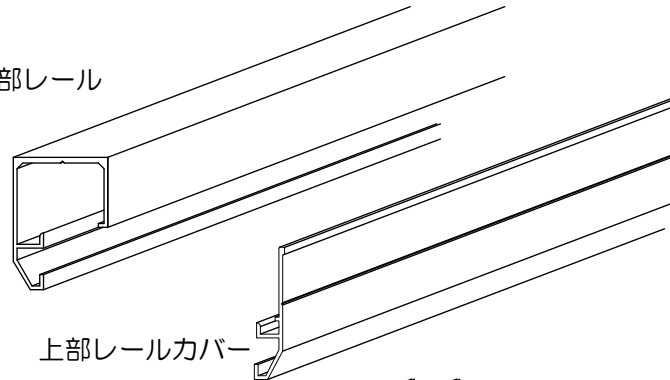
SOS-PBパーツ一覧



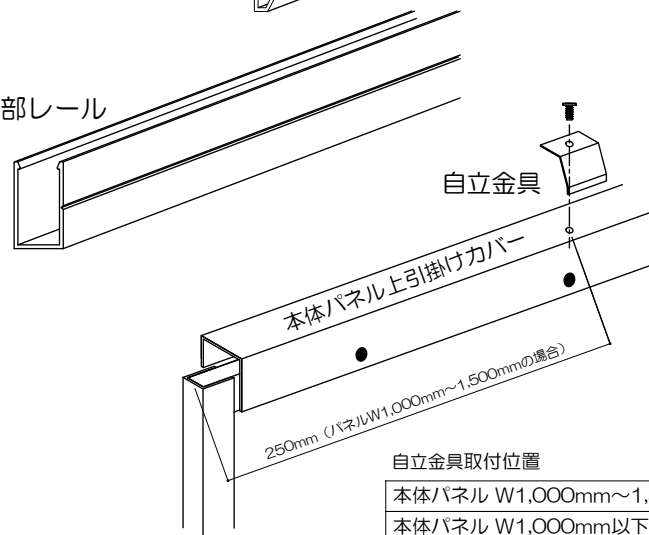
本体パネル



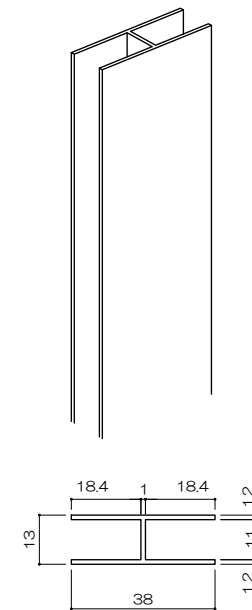
上部レール



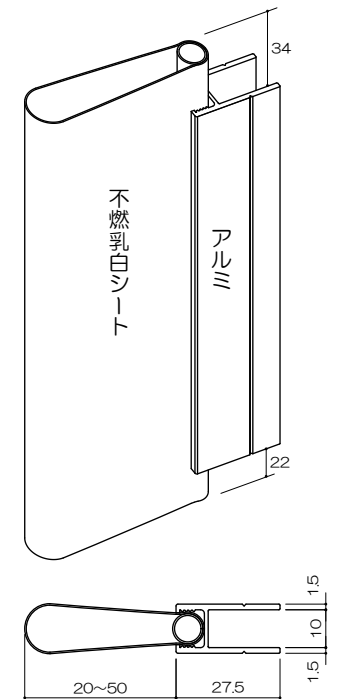
下部レール



中間(アルミ)方立



端部緩衝材(バルーンタイプ)



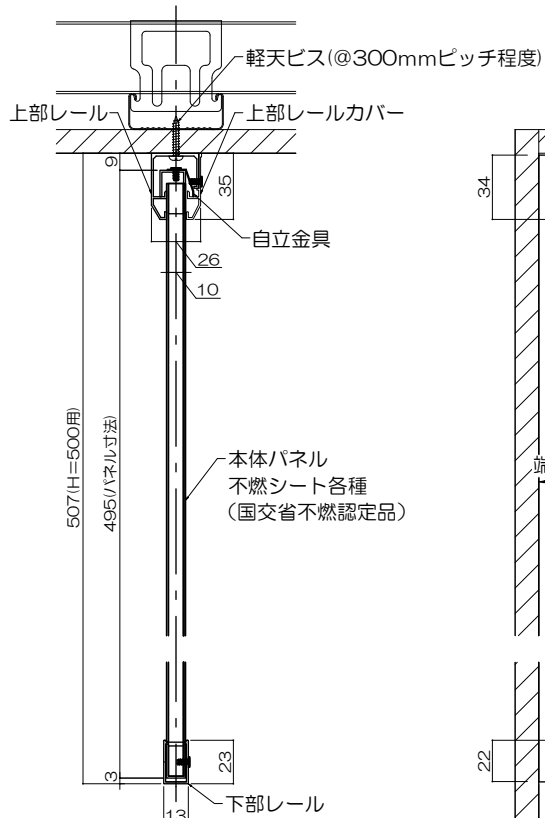
自立金具取付位置

本体パネル W1,000mm～1,500mm	両端から250mm
本体パネル W1,000mm以下	両端から100mm

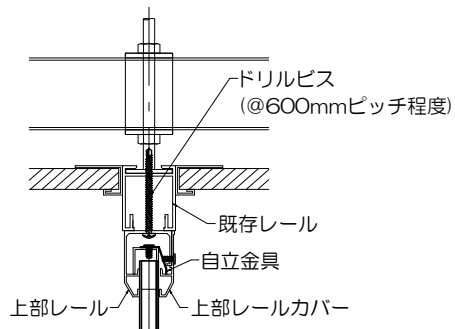
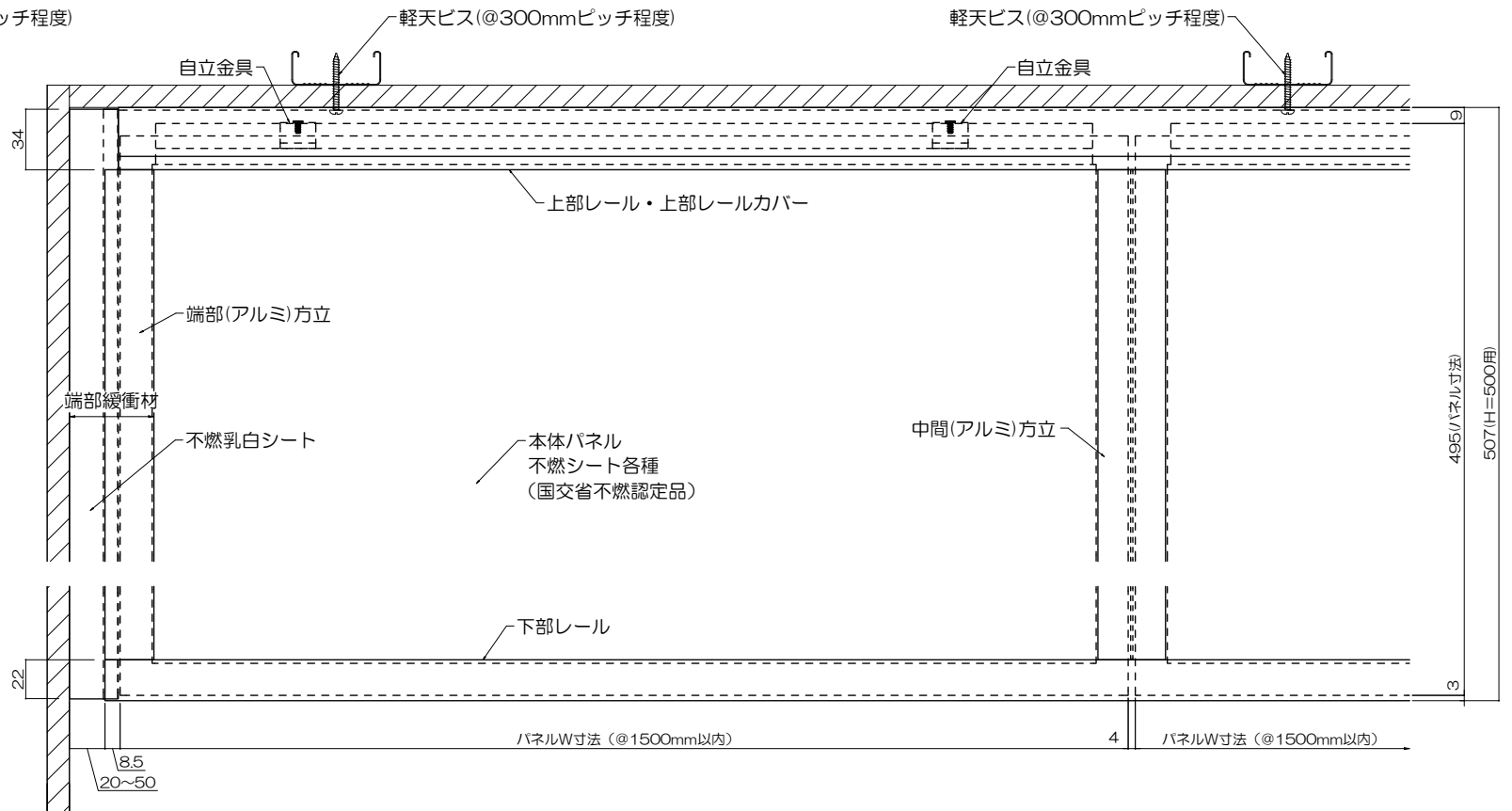
M3×6(+)
超低頭ビス



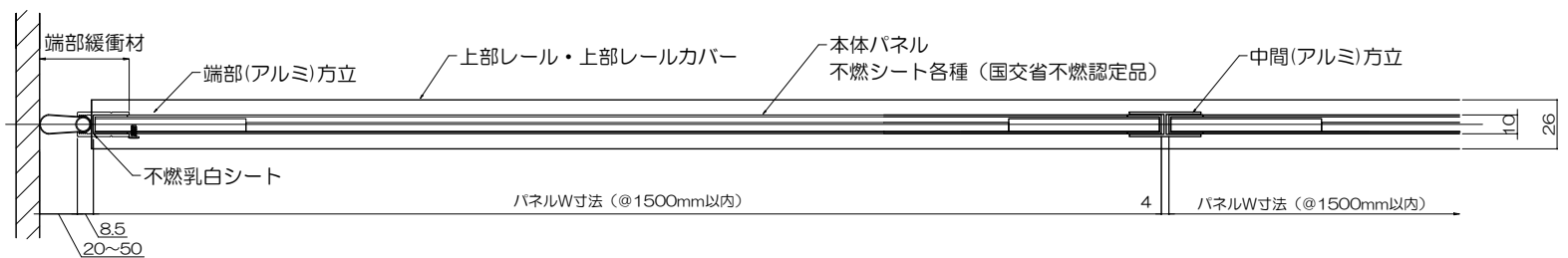
製品図



新設垂壁の取り付け図



既存垂壁改修の場合



◎施工前に準備して頂く工具・資材・金物等

工具・資材・金物等	詳細	用途	確認
養生シート・養生テープ	ブルーシート ポリシート マスキングテープ	床養生 商品養生	
足場材 (現場にて準備頂ける場合を除く)	立ち馬(伸び馬)、ライトベース CH=FL+3,800程度まで 脚立+歩み板、アップスター、ローリング足場、高所作業車	上部レール材取り付け、パネル取り付け他	
インパクトドライバー	プラスビット(+1)、(+2)	上部レール材取り付け、パネル取り付け他	
卓上マルノコ	アルミ用チップソー	上部レール・下部レール材カット、パネルカット他	
プラスドライバー	No1、No2	パネル取り付け他	
新築物件：軽天ビス M3.5~3.8 改修物件：M4(ナベ頭)ドリルビス (商品名：テクス・ピラス)	軽天ビス：天井ボード 12.5mm+12.5mmの2枚まで・・・首下41mm ドリルビス：既存防煙垂壁上部レール材に取り付けの場合・・・首下45mm程度	上部レール材取り付け、端部アルミ方立取り付け	
レーザー・水系	新築物件：天井墨出し	上部レール材取り付け、端部アルミ方立取り付け	
M3×6(ナベ頭)タッピングビス	パネルに同梱(下穴Φ2.5)	パネル・下部レール取り付け	
キリ ランスタッチビス	Φ2.5、Φ4.5 M4×14(パネルに同梱)	M3×6タッピングビス下穴、パネルカット カットパネルの張り調整	
両面テープ	15mm巾程度	パネルカット、端部方立取り付け	

その他・・・ イレギュラーの状況に対応するために準備頂きたいもの

シールガン			
シール	クリアーまたはライトグレー		
マスキングテープ			

◎SOS-PB 取り付け手順・要領

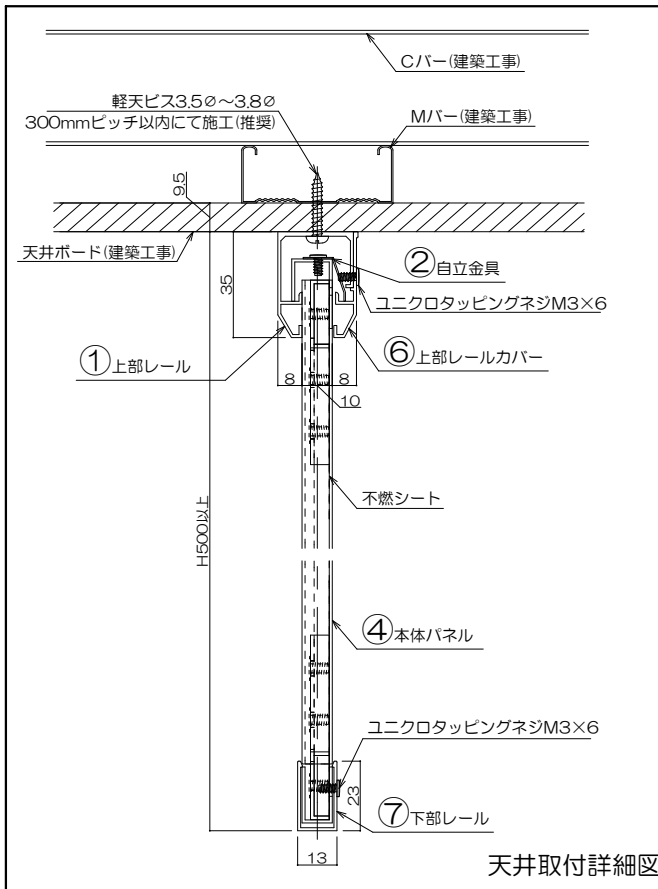
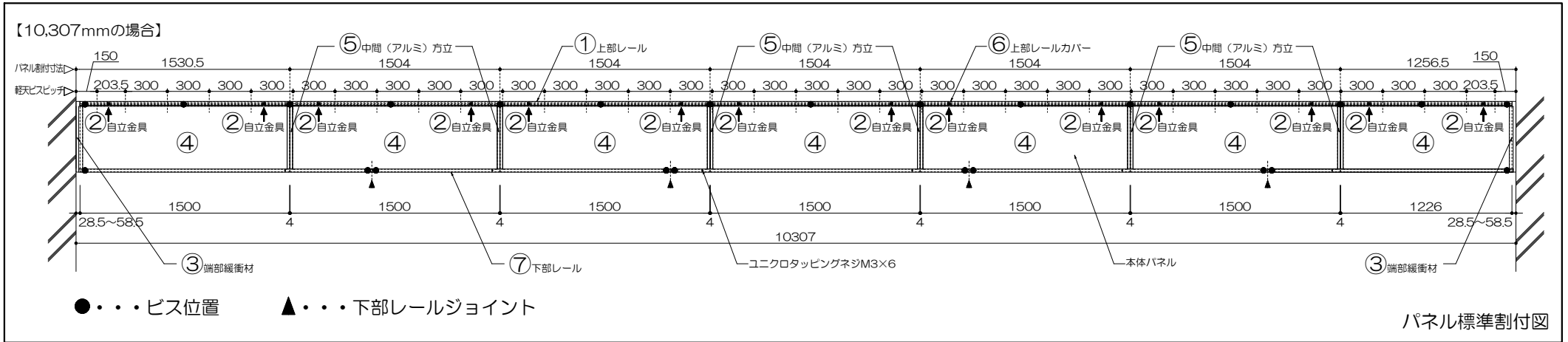
手順	要領	使用工具・測定具・他	梱包材
① 天井への上部レールの取り付け 上部レール：L=3,000	軽天ビスまたはドリルビスにて300mm～600mmピッチ程度で天井の軽天下地材（Mバー）または既存垂れ壁レールに取り付けます 【推奨】 軽天下地材：約300mmピッチ 既存レール材：約600mmピッチ 取り付けスタートおよびエンドはフレームの端から30mm程度です 上部レールの蛇行を極力少なくする為にはレーザー等を使用して上部レール内側に出ているセンタースジに合わせて取り付けると蛇行なくきれいに取り付けできます 下穴をあけておくとスムーズに取り付けできます	インパクトドライバー 丸のこ レーザーまたは チョークライン 下地センサーまたは 下地探し	ビスは同梱されていません 上部レールは同梱
② パネルへの自立金具の取り付け	パネル両端から100mm～250mmの位置でパネル上吊りカバーの上面2か所に自立金具を取り付けます ビスは同梱のM3×6、下穴はΦ2.5のキリで2か所空けます（パーツ一覧 イラスト参照） 金具の入隅をパネルの出隅に合わせて取り付けてください	キリ（2.5Φ） インパクトドライバー ビット（No1）	M3×6ビスは同梱 自立金具は同梱
③ パネル端部への緩衝材の取り付け	端部パネルの端に緩衝材を取り付けます パネル上下端より100mm～150mm離れた位置にΦ2.5のキリで2か所下穴をあけ同梱のM3×6ビスにて締結します 緩衝材には上下があり、上方向は緩衝シートが34mm程度 下方向は22mm程度出ています（パーツ一覧 イラスト参照） 納まりは下部レール勝ちになります	キリ（2.5Φ） インパクトドライバー ビット（No1） 厚手両面テープ シリコンシーラント シールガン マスキングテープ	M3×6ビスは同梱 端部緩衝材は同梱
④ パネルの取り付け	パネルを上部レールに引っ掛けながら全数取り付けます 端部パネルと壁・柱のクリアランスは緩衝シートが軽く触れる程度で納めます パネルを持つときは手袋をし養生シートの無い四周のシート部に指紋、手垢を付けないように留意します パネルを持つ位置は上枠または下枠をしっかり持ちます パネルの縦材を持つと 縦枠が外れてパネルが落下することがありますので注意してください		パネルは同梱
⑤ 中間（アルミ）方立の取り付け *PH=500用 L=449	パネルの取り合い部に下部または横から中間方立を挿入し、落下しないよう養生テープやマスキングテープにて仮止めしながらパネルの全ジョイント部に中間方立を挿入して行きます パネルの隙間バランスを最終確認します	マスキングテープ 養生テープ	中間方立は同梱
⑥⑦ 上部レールカバーおよび下部レールの取り付け 上部レール側面カバー：L=3,000 下部レール：L=2,100	上部レールカバーと下部レールを並行して取り付けしていきます ◆上部レールカバーの取り付け ※下穴（2.5Φ）を開けてください 上部レールカバーは自立金具の爪を下からすくい上げるようにして取り付けます 端部は壁・柱より30mm程度離れた位置にビス（M3×6）にて締結します パネル中間部、ジョイント部の順にビス（M3×6）にて締結します ◆下部レールの取り付け ※下穴（2.5Φ）を開けてください 端部は壁・柱より30mm程度離れた位置にビス（M3×6）にて締結します ジョイント部の継ぎ目より左右10mm程度離れた位置にビス（M3×6）にて締結します （上部レール側面カバーはパネルの下枠に勘合します） ビス位置は取り付け手順・要領図にて確認してください 下部レールの小口が変形（輸送中）している場合は丸のこにて切り落としてください	インパクトドライバー ビット（No2） キリ（2.5Φ）	M3×6は同梱
⑧ 養生シート剥がし・自主検査	パネルを吊り終えたら養生シート（両面）を剥がして外観の最終確認をする 養生シートを剥がすか否かは現場にて確認してください （工事の工程上 ホコリがつく場合があります）		

* 上記手順の番号は取り付け手順・要領図の振り番号を参照願います

* パネルの脱着 自立金具をマイナスドライバーで潰してパネルを外してください

再度取り付けの場合は新しい自立金具を取り付けるかマイナスドライバーをスキマに差し込んで金具を広げてから取り付けてください

取り付け手順・要領図

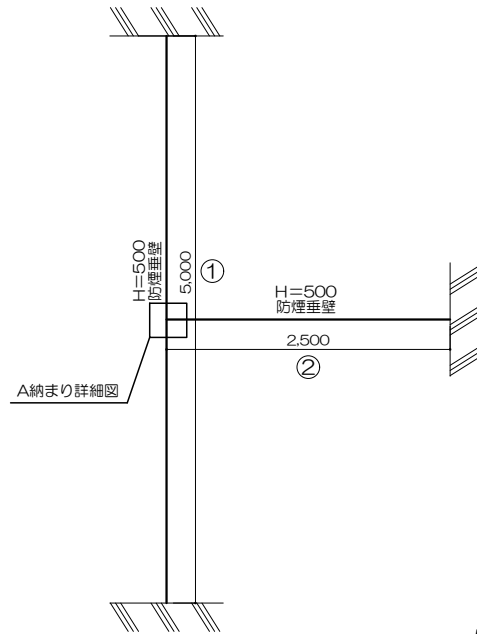


※ パネル間のクリアランスの目安

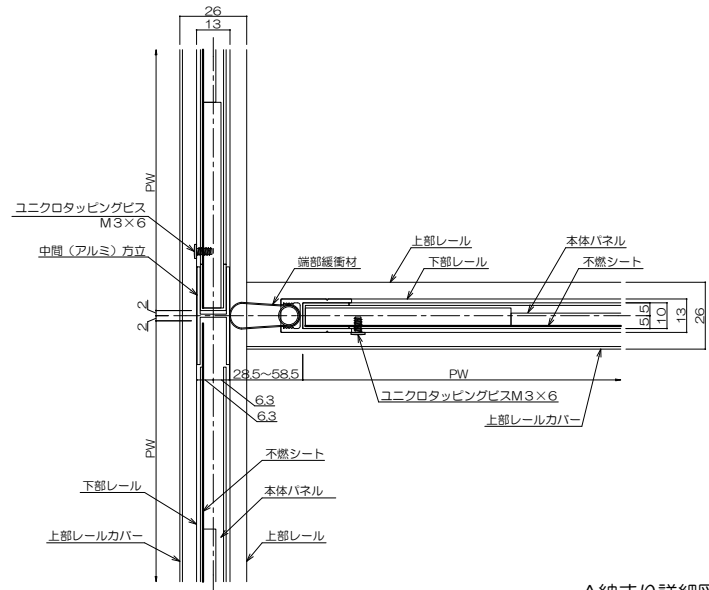
～H500	～H600	～H700	～H800	～H900	H1000～H1500
4mm	5mm	6mm	7mm	8mm	10mm～12mm程度

※ 冬期（室温が15℃以下）の施工時は
 下部レールの両端部に5mm程度のクリアランス（エキスパンション）をとり
 シールにてスキマ処理してください。エアコン等の熱風にて急激に加熱されると
 下部レールの膨張により、垂れ壁の通りが悪くなる（蛇行して見える）場合があります
 【 因みに、室温が10℃上昇すると 10Mのスペンで約2.5mm膨張します。】

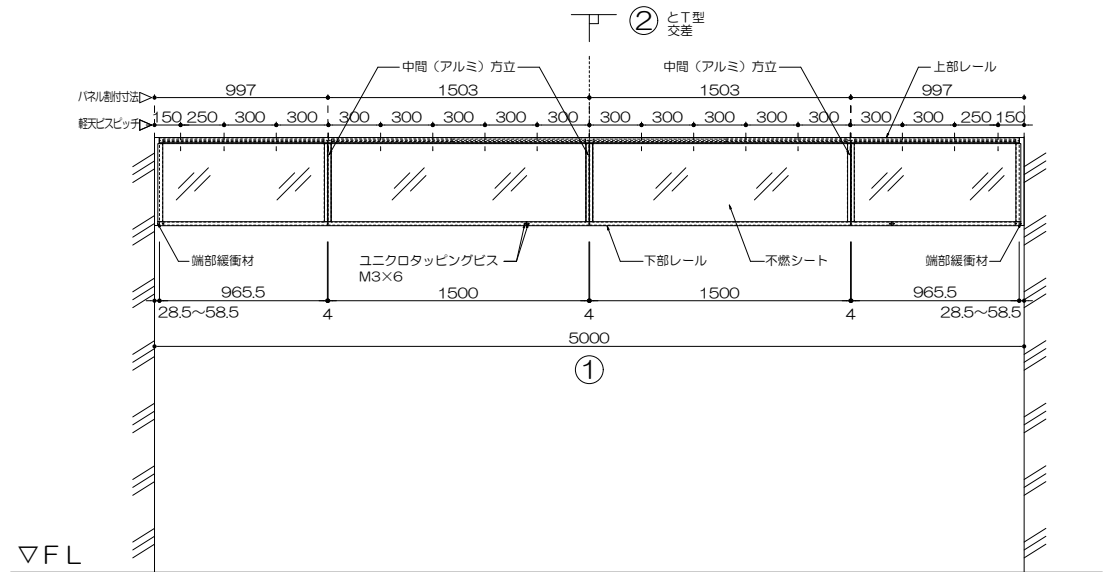
T型 納まり図



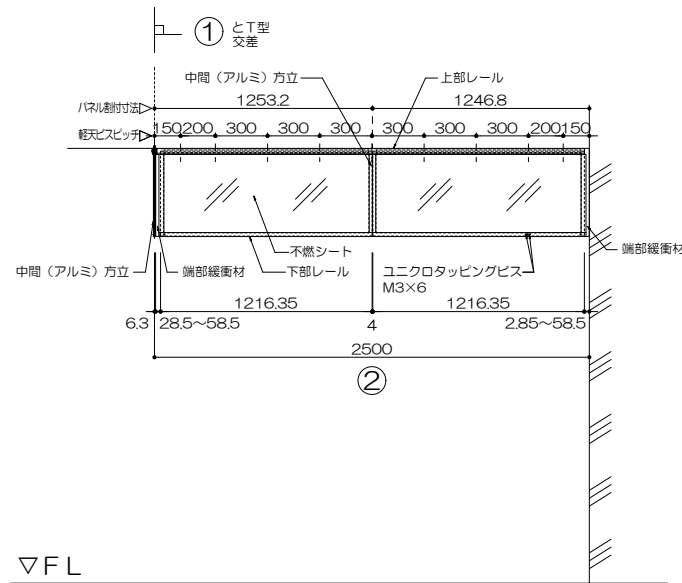
パネル防煙垂壁配置図



A納まり詳細図



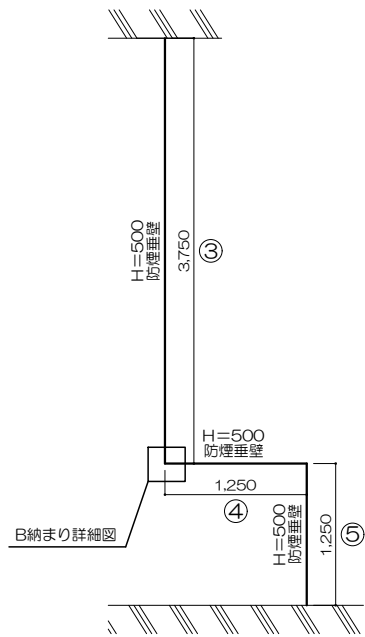
▽FL



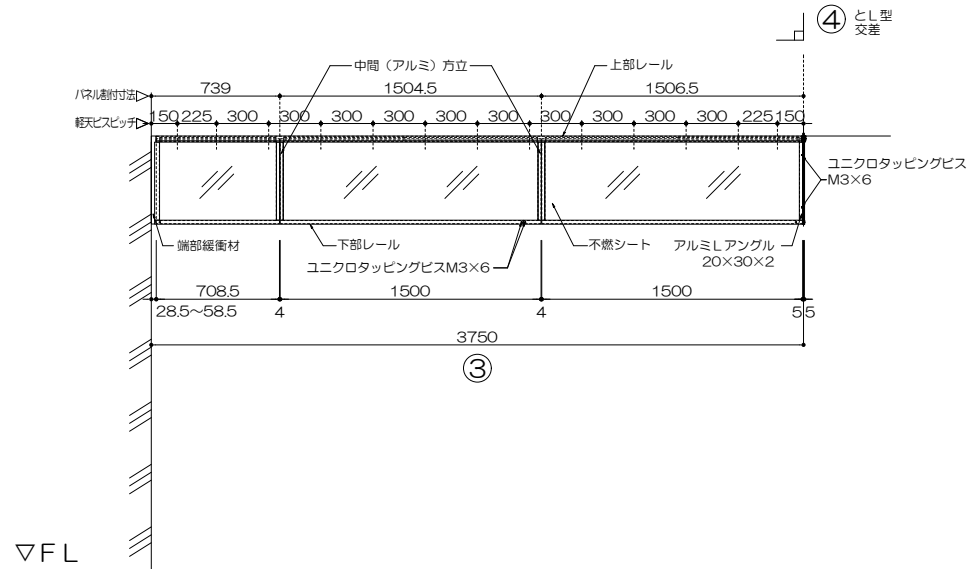
▽FL

パネル防煙垂壁展開図

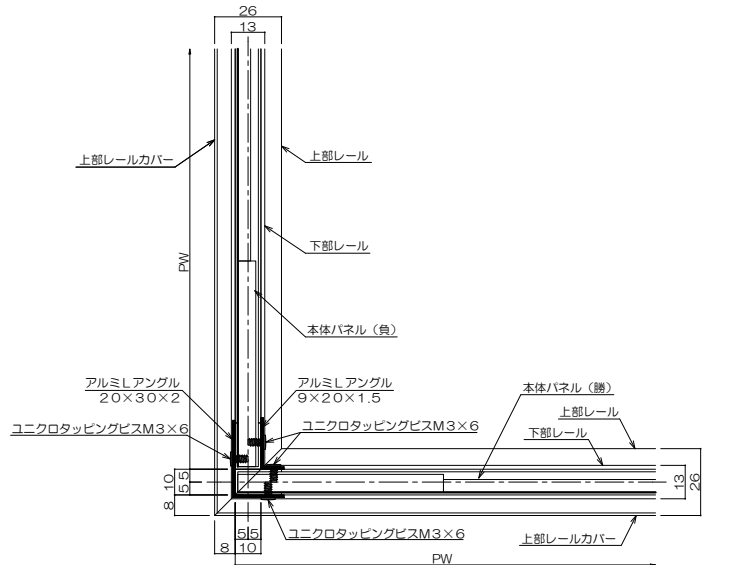
L型 納まり図



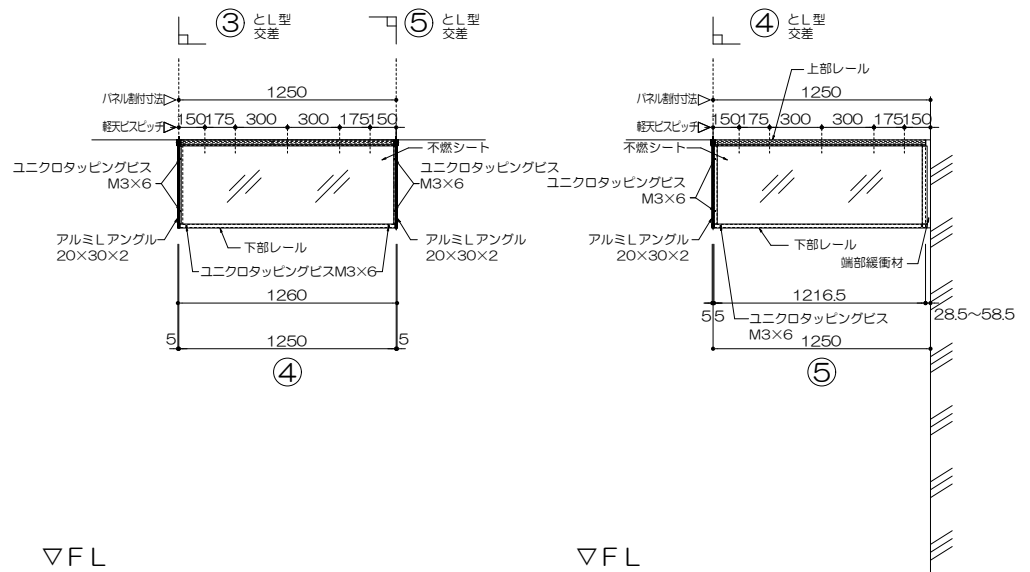
パネル防煙垂壁配置図



▽FL



B納まり詳細図



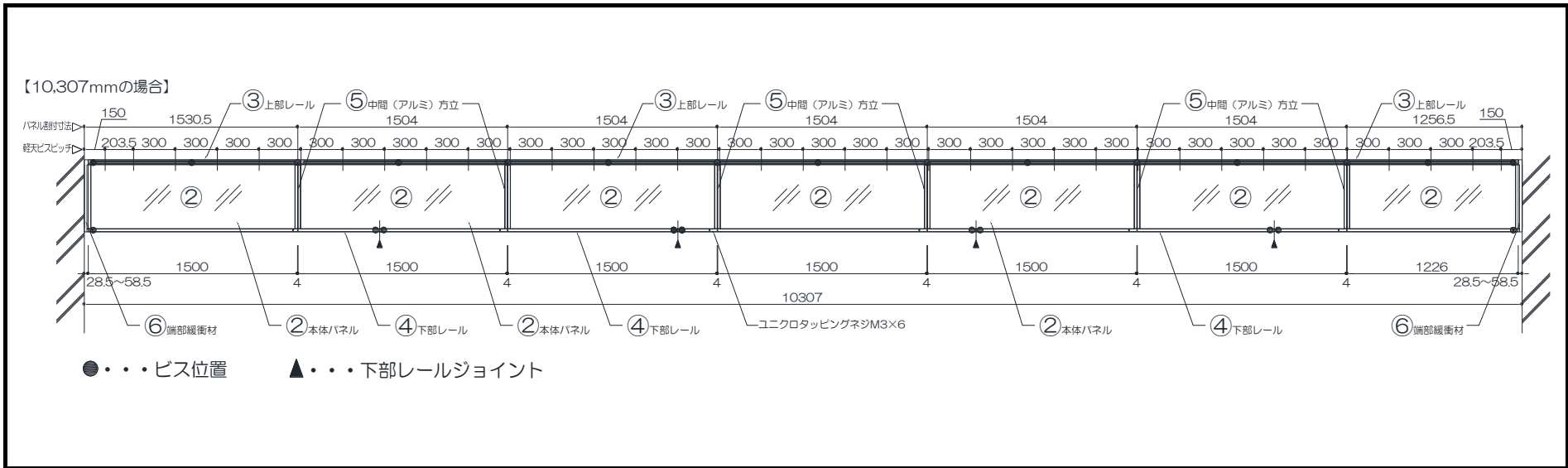
▽FL

▽FL

パネル防煙垂壁展開図

自主検査表

検査日： 年 月 日 検査員： _____
 検査日： 年 月 日 検査員： _____
 検査日： 年 月 日 検査員： _____



① 全般	確認
移動した什器、商品は元の位置に戻している	
施工範囲、加工場の清掃は十分に行っている	
養生等の撤去忘れはない	
資材、工具、足場仮設材、空箱等の置き忘れはない	
休憩所はきれいに片づけた	

④ 下部レール	確認
本体パネルの下枠に吻合している	
両端にM3*6のナベビスで締結されている	
汚れ・キズがない	
目違い・スキマがない	
ビスの打ち漏れがない	

② 本体パネル	確認
パネルのH寸法が図面と一致している	
シートに汚れ・キズがない	
シートにシワがない	
養生フィルムを剥がした	
パネルの通り・タチに問題なし	

⑤ 中間方立	確認
本体パネルの縦枠が中間方立内に納まっている	
汚れ・キズがない	

③ 上部レール	確認
取り付け位置が図面と一致している	
汚れ・キズがない	
目違い・スキマがない	
通りが出ている	
ビスの打ち漏れがない	

⑥ 端部緩衝材	確認
緩衝パーツがビス2本で固定されている	
緩衝パーツが大きく変形していない	
柱面・壁面に汚れ・キズ・塗装剥がれ・クロスの破れ・メクレ等はない	